



## 答えて市長！

# 一般質問

今定例会では、18名の議員が市政全般にわたり、市の見解をた  
だしました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。  
詳細は会議録をご覧ください。

会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例  
会の会議録の提供は12月上旬となる予定です。

## まちづくり、政治が身近 に感じられる吉川市に！

稲葉 剛治

問 投票率向上に向けた今後の  
方向性について

答 市長 今後は選挙管理委員会  
の効果的な取組みに期待すると  
共に市としても積極的に支援を  
していきたい。

問 「選挙」、「まちづくり」に  
触れる事が出来るような出前講  
座等を実施してはどうか。

答 副市長 意識の改革を進める  
活動が大事、十分に研究、検討  
していきたい。

問 主権者教育の充実、小中学  
生を対象にしたプログラムを扱  
う専門団体と連携を進めては。

答 教育長 国や社会の問題を自  
ら考え、解決する為主権者教育  
が重要になってくると考えてい  
る。小中学校においては、発達  
段階があり、人権、道徳教育に  
関わる部分の取組みを進めてい  
く事が重要だと認識している。

### ◆AEDの屋外設置を

問 AEDを24時間何時でも使  
用出来るよう屋外設置を。

答 健康福祉部長 現在は屋内設

置のみで、施設が休みの場合に  
使用できない状況である為、今  
後検討していく。

## 高齢化社会に向けて 公園に健康遊具を

中嶋 通治

問 日本の健康寿命は男性で  
71・11歳、女性で75・56歳になり  
世界最大の健康寿命の国になっ  
ている。また、市内では健康を

守る為に、ラジオ体操や、ふれあ  
いサロン等々が行われています。  
健康寿命を更に延長する為の方  
策として公園に健康遊具を設置  
したら如何か、お伺いします。

答 都市建設部長 現在予定はな  
いが有効であり、新たな公園や  
見直しをしていく中で検討する。

### ◆スーパーマルサンについて

問 当該店舗は市内で雇用を促  
進し、「災害時における防災活  
動協力に関する協定書」を締結  
しているが、周辺住民の改善要  
望に対してその後の取り組みの  
状況は。

答 市民生活部長 これまでの店  
舗側との協議の結果、搬入車両  
の待機スペースの確保、夜間の

搬入場所の移動、通路の段差解  
消を店舗側として対策を講じて  
いる。臭気に対しても脱臭装置  
を設置したとの事です。今後も  
引き続き、騒音等の測定結果や  
近隣住民の声を踏まえ、店舗側  
と対応策を協議します。

## (仮称)第四中学校建設 について

安田 真也

問 中学校建設に向けてのスケ  
ジュールと財政の見直しは。

答 市長 平成28年度に基本設計、  
平成29年度に実施設計、平成30  
年度、31年度で建設工事を行い、  
平成32年度の開校を目指して進  
めたいと考えている。また、財  
政の見直しについては、国庫補  
助金を活用するなど、財政負担  
の軽減に努めてまいりたいと考  
えている。

### ◆学校建設や複合化にはコンセ プトを

問 理想の中学校像、どのよう  
な中学校が必要か。複合化で、ど  
のような効果を期待するのか。ど  
のような施設が必要とされてい  
るのか。等々を、市民のワーク

ショップ等で議論してはどうか。  
答 市長 市長キャラバンでいた  
だいた意見を踏まえ、今後、基  
本計画を策定する中で「中学校  
のコンセプトや理想像」、「複合  
化を図るべき施設」について素  
案を示しながら、ご提案のワー  
クショップ等により、市民から  
ご意見を聞く機会を設けていく。

## 市は、『マルサン』に対し 強力な指導と対応を！

稲垣 茂行

問 住民の『生活環境の保持』  
の為、市環境条例に基づく勧告・  
命令を出すべきでは。また、道  
路占用条件書に基づく措置は。

答 市民生活部長 騒音の規制値  
を未だ超えているが、これまで  
市の指導に従い、夜間搬入場所  
の変更や駐車スペース確保等、  
騒音軽減に取り組んできていたこ  
とから、指導継続していきたい。

答 都市建設部長 占用許可は、  
道路法32条により許可をした。  
「通路」とする考え方は、間違  
いではなかったが、道路法施行  
令第10条の解釈に、一部誤りが  
あった。大変申し訳ない。

新たな手続きが必要となる為、

設置者と協議していきたい。

問 市の誤った判断で、住民は  
一年間苦しんでいる。抜本的改  
善も、真摯な話し合いもなく、法  
令順守の姿勢も見られない。こ  
の難しい相手をどう考えるのか。  
答 市長 市にだけ貢献してい  
るか、市民が困っていること  
を量りに掛ける気はない。一  
人一人の気持ちと生活を考え、  
同時に市全体にもプラスとなる  
方向性を考え、共存共栄出来る  
よう精査・活動していきたい。

## 地下鉄8号線の 導入について

野口 博

問 吉川市の勤労者始め都内等  
を通勤する市民のあしの確保と  
して地下鉄8号線の導入は市民  
の願いであります。市におかれ  
ましてはどの様な運動を展開し  
てゆくのか市の取り組みをお聞  
かせください。

答 市長 地下鉄8号線の整備に  
関する国の動向と致しましては、  
平成12年に国土交通省の諮問機  
関であった、運輸政策審議会  
第18号答申が出され、そこでは  
亀有から野田市間が、平成27年  
までに整備着手が適当であると  
いう路線に位置付けられました。  
また、現答申の目標年次が近づ  
いていくことから、国は、平成  
26年4月に交通政策審議会へ  
「東京圏における今後の都市鉄  
道のあり方について」諮問して  
おり、平成27年度中に審議会答

申が取りまとめられる予定です。  
このため、平成27年度は、より  
一層力を入れての要望活動の展  
開をしていきます。

問 「生活道路の安全性向上に  
ついて」①小・中学校と公園周  
辺のグリーンベルト設置につい  
て。②水路総延長における歩行  
者専用通路の割合と、今後の整  
備計画について。

答 市民生活部長 グリーンベル  
トは、歩道が設置できない道路  
において、歩行者空間を確保す  
る手段として即効性のある安全  
対策です。なまの里公園西側  
は公園利用者の安全性などが  
ら、グリーンベルト設置を検討  
します。ほのぼの公園西側につ  
いては、公園利用者の安全配慮  
と、大型車進入防止の視覚的な  
効果を高めるため、外側線（白  
線）の設置を検討します。

また、北谷小学校南側につい  
ては、外側線を補修します。  
答 都市建設部長 平成27年3月  
末時点での市街化区域内の水路  
総延長は、およそ9・4km。  
そのうち、歩行者の通行が可能  
なのは、およそ7・0kmです。

現在、整備計画はありません  
が、水路改修などを行う際に、  
歩行者が通行できるよう検討し  
ていきます。

## 公園周辺など安全性向上へ グリーンベルト設置を検討

降旗 聡

問 「生活道路の安全性向上に  
ついて」①小・中学校と公園周  
辺のグリーンベルト設置につい  
て。②水路総延長における歩行  
者専用通路の割合と、今後の整  
備計画について。

答 市民生活部長 グリーンベル  
トは、歩道が設置できない道路  
において、歩行者空間を確保す  
る手段として即効性のある安全  
対策です。なまの里公園西側  
は公園利用者の安全性などが  
ら、グリーンベルト設置を検討  
します。ほのぼの公園西側につ  
いては、公園利用者の安全配慮  
と、大型車進入防止の視覚的な  
効果を高めるため、外側線（白  
線）の設置を検討します。

また、北谷小学校南側につい  
ては、外側線を補修します。  
答 都市建設部長 平成27年3月  
末時点での市街化区域内の水路  
総延長は、およそ9・4km。  
そのうち、歩行者の通行が可能  
なのは、およそ7・0kmです。

現在、整備計画はありません  
が、水路改修などを行う際に、  
歩行者が通行できるよう検討し  
ていきます。